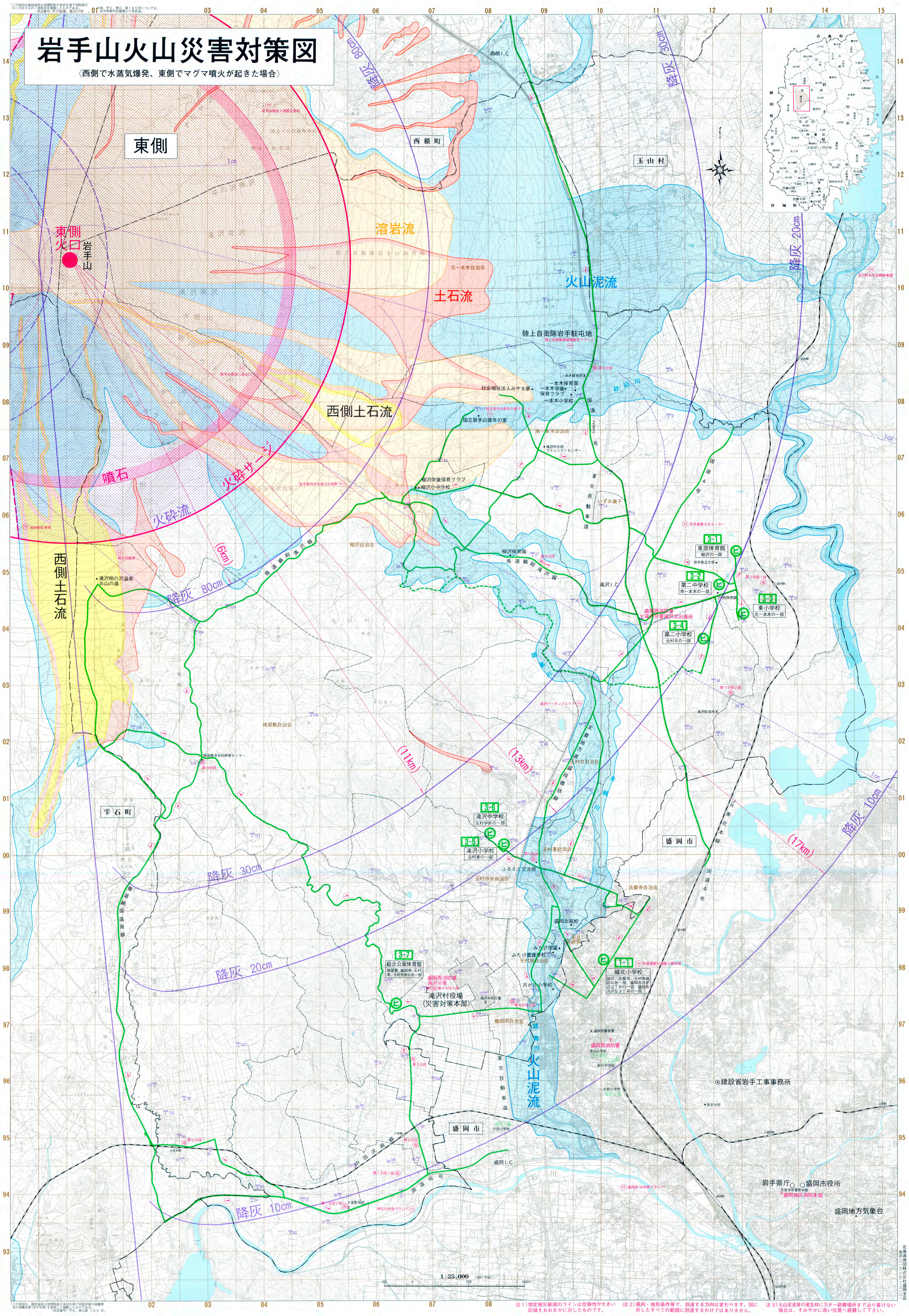
「この地図は建設省国土地理院長の承認を得て同院発行の二万五千分の一地形図を複製したものである。
（承認番号）平17総複、第1017号」
※尚、平6、東公 第185号については、岩手県都市計画課より承認済。

岩手山火山災害対策図

〈西側で水蒸気爆発、東側でマグマ噴火が起きた場合〉



「この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て同院所管の測量標及び測量成果（空中写真）を使用して調製したものである。
（承認番号 平6、東公 第185号）」

注1）想定被災範囲のラインは危険性が大きい区域をおおまかに示したものです。

注2）風向・地形条件等で、到達する方向は変わります。図に示したすべての範囲に到達するわけではありません。

注3）火山泥流等の発生時に万が一避難場所まで辿り着けない場合は、すみやかに高い位置へ避難して下さい。

北海道地図株式会社盛岡支店
電話（〇一九）六五二—三二〇一

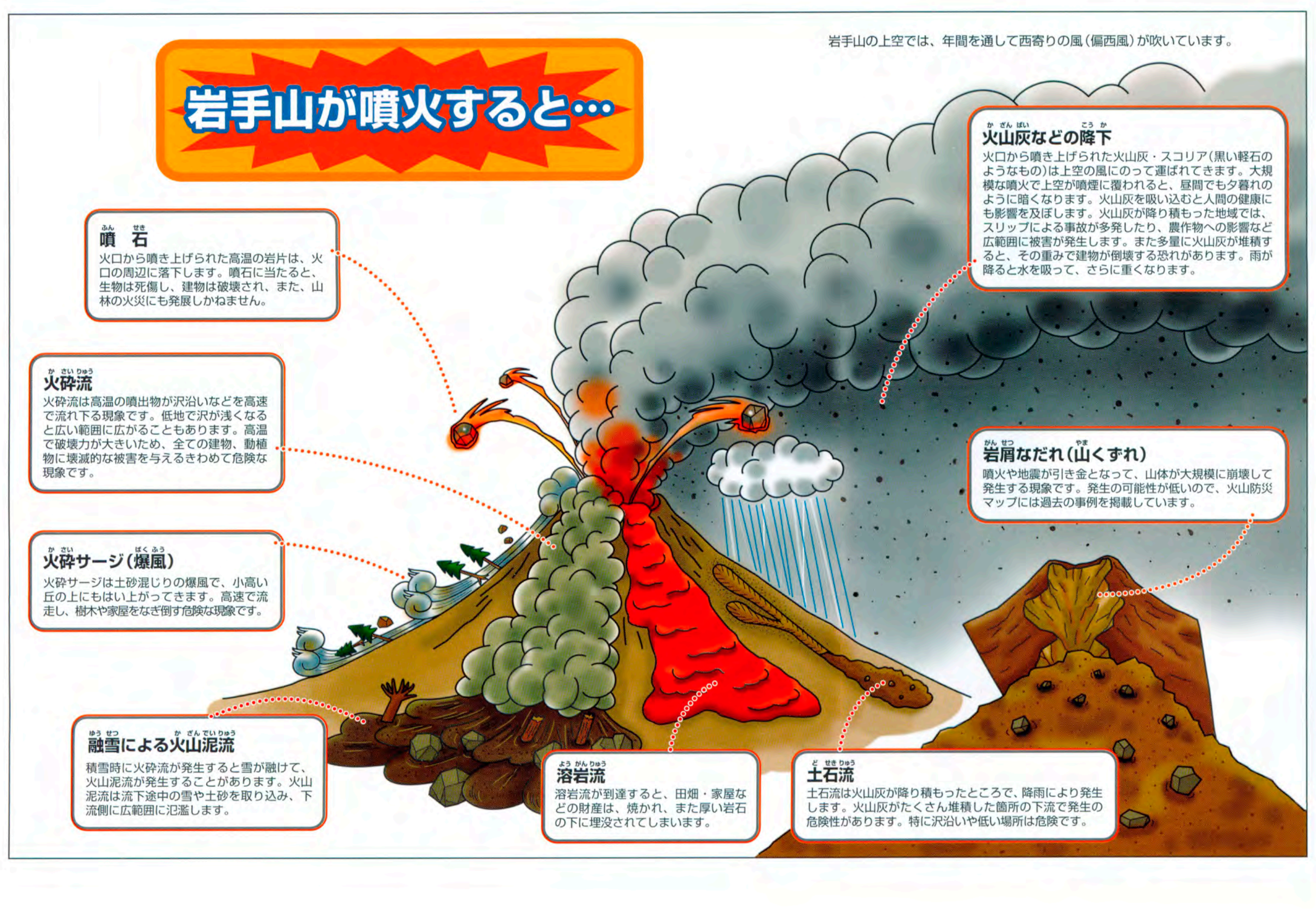
避難場所	想定火口 東側	噴石 東側	降灰 東側	火砕流 東側	火砕サージ（爆風） 東側	溶岩流 東側	土石流 西側 東側	火山泥流 東側
㋪	● 予想される火口位置	◎ 噴石が飛んでくる危険性のある範囲	厚さ 風向きによる例 火山灰が降り積もる厚さ(cm)	火砕流が到達する危険性のある範囲	○ 火砕サージが到達する危険性のある範囲	溶岩流が流れ下る危険性のある範囲	土石流が流れ下る危険性の高い沢と堆積する範囲	積雪時に火砕流が発生した場合、雪が融けて火山泥流が流れ下る危険性のある範囲
			※風向・地形条件等で、到達する方向は変わります。図に示したすべての範囲に到達するわけではありません。					

凡例

- - - -	緊急避難路	㋪	避難場所	─	メッシュ（500区画）
───	主要避難（輸送）路	㋪	隣接市町村避難所	═	行政界
⚑	災害対策本部	㊥	屯所	━ ━	鉄道
X	警察機関	Ⓗ	防災ヘリポート		
Y	消防機関	〒	防災行政無線		

岩手山が噴火すると…

岩手山の上空では、年間を通して西寄りの風（偏西風）が吹いています。



噴石
火口から噴き上げられた高温の岩片は、火口の周辺に落下します。噴石に当たると、生物は死傷し、建物は破壊され、また、山林の火災にも発展しかねません。

火砕流
火砕流は高温の噴出物が沢沿いなどを高速で流れ下る現象です。低地で沢が浅くなると広い範囲に広がることもあります。高温で破壊力が大きいため、全ての建物、動植物に壊滅的な被害を与えるきわめて危険な現象です。

火砕サージ（爆風）
火砕サージは土砂混じりの爆風で、小高い丘の上にもはい上がってきます。高速で流走し、樹木や家屋をなぎ倒す危険な現象です。

融雪による火山泥流
積雪時に火砕流が発生すると雪が融けて、火山泥流が発生することがあります。火山泥流は流下途中の雪や土砂を取り込み、下流側に広範囲に氾濫します。

火山灰などの降下
火口から噴き上げられた火山灰・スコリア（黒い軽石のようなもの）は上空の風にのって運ばれてきます。大規模な噴火で上空が噴煙に覆われると、昼間でも夕暮れのように暗くなります。火山灰を吸い込むと人間の健康にも影響を及ぼします。火山灰が降り積もった地域では、スリップによる事故が多発したり、農作物への影響など広範囲に被害が発生します。また多量に火山灰が堆積すると、その重みで建物が倒壊する恐れがあります。雨が降ると水を吸って、さらに重くなります。

岩屑なだれ（山くずれ）
噴火や地震が引き金となって、山体が大規模に崩壊して発生する現象です。発生の可能性が低いので、火山防災マップには過去の事例を掲載しています。

溶岩流
溶岩流が到達すると、田畑・家屋などの財産は、焼かれ、また厚い岩石の下に埋没されてしまいます。

土石流
土石流は火山灰が降り積もったところで、降雨により発生します。火山灰がたくさん堆積した箇所の下流で発生の危険性があります。特に沢沿いや低い場所は危険です。

噴火が起きたら、起きそうになったら

VOLCANO Mt. IWATE

噴石

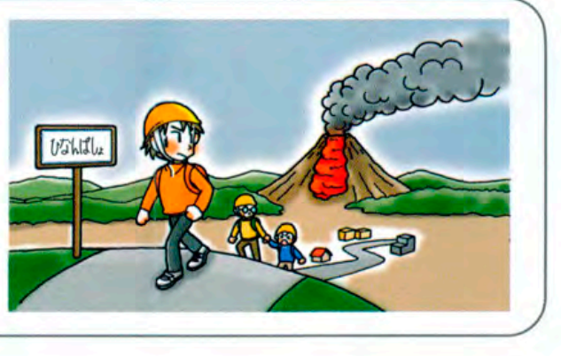
噴石の多くは火口から数km程度以内に落下するため、火口から十分に離れた箇所では安全です。岩手山に近づかないようにしましょう。

火砕流・火砕サージ

火砕流・火砕サージは高速（時速100km以上）で流れ下るため、発生してからの避難はほとんど困難です。噴火の危険性が高い状況になったら、火山情報などに十分注意し、速やかに到達範囲の外に避難してください。万が一、避難が遅れた場合は、少しでも高台の物陰に隠れてください。

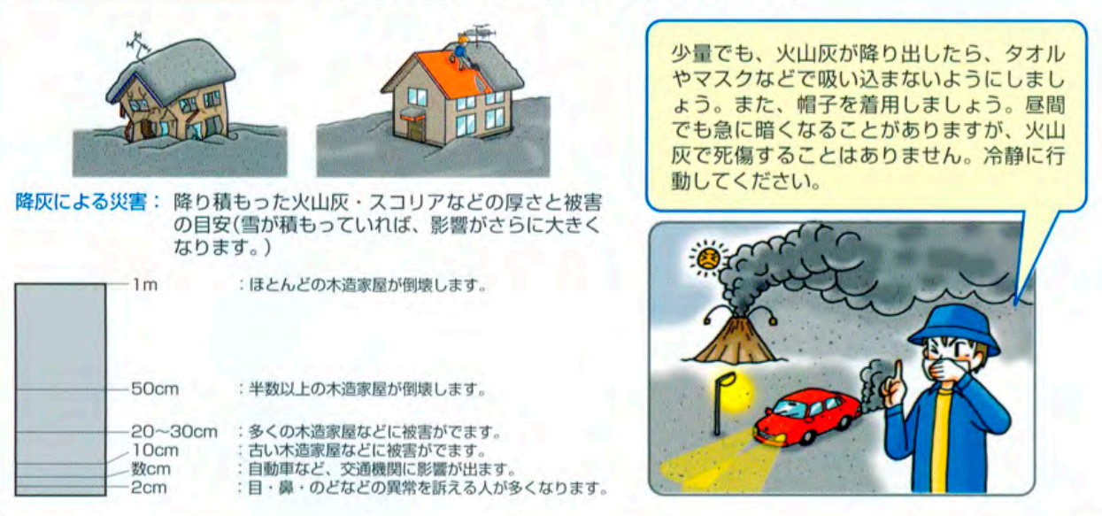
溶岩流

溶岩流は一般に速度が遅く、徒歩でも逃げることが可能です。落ち着いて、到達範囲の外に避難してください。



火山灰などの降下

火山灰がたくさん積もった場合には、家屋がつぶれないよう、屋根の上の火山灰を除去してください。


少量でも、火山灰が降り出したら、タオルやマスクなどで吸い込まないようにしましょう。また、帽子を着用しましょう。昼間でも急に暗くなることがありますが、火山灰で死傷することはありません。冷静に行動してください。

降灰による災害： 降り積もった火山灰・スコリアなどの厚さと被害の目安（雪が積もっていれば、影響がさらに大きくなります。）

厚さ	被害の目安
1m	ほとんどの木造家屋が倒壊します。
50cm	半数以上の木造家屋が倒壊します。
20～30cm	多くの木造家屋などに被害がでます。
10cm	古い木造家屋などに被害がでます。
数cm	自動車など、交通機関に影響が出ます。
2cm	目・鼻・のどなどの異常を訴える人が多くなります。

土石流

土石流は雨により発生し、高速（時速50km程度）で流れるため、噴火後、台風の接近など、あらかじめ大雨が想定される場合には、土石流の到達範囲から避難してください。万が一、避難が遅れた場合には、沢から離れた少しでも高いところに避難してください。

融雪による火山泥流

融雪による火山泥流は高速（時速60km程度）で流れるため、速やかな避難が必要です。噴火の危険性が高い状況になったら、火山情報などに十分注意し、できるだけ早く到達範囲の外に避難してください。万が一、避難が遅れた場合には、少しでも高いところに逃げてください。

岩手山火山災害対策図

（滝 沢 村）

この対策図は、平成10年10月に作成された「岩手山火山防災マップ」及び「火山防災ハンドブック」をもとに作成したものです。
今後、岩手山で想定される噴火について多くの方に知っていただき、一般家庭や観光施設をはじめ関係機関での防災対策に役立てていただくことを目的としています。

岩手山火山防災マップ作成の前提条件

このマップの想定は、次のような前提条件のもとに行っています。

① 過去の噴火の仕方や火山観測状況から、噴火の可能性が高いと推定される西側の水蒸気爆発と、東側のマグマ噴火を想定しています。

② 西側の水蒸気爆発は、過去約7,400年のうちで最も大きかったと推定される、約3,200年前の水蒸気爆発と同程度の規模を想定しています。火口の位置は噴気活動が見られる大地獄谷から姥倉山付近までの、東西約1.5kmの範囲を想定しています。

③ 東側のマグマ噴火は、過去約6,000年の噴火のうちで最大級の一つと推定される1686年の噴火と同程度の規模を想定しています。火口の位置は、岩手山山頂火口を想定しています。
このとき発生が想定される現象は、噴石、火砕流、火砕サージ、火山灰などの降下、溶岩流、土石流および融雪による火山泥流です。火山灰などの降下と溶岩流は、1686年噴火と同じ量のマグマがそれぞれ1回の噴火で全部噴出したと想定して到達範囲を求めています。また、火砕流、土石流、融雪による火山泥流は火山灰などの量に応じて、噴石と火砕サージは過去の実績から到達範囲を求めています。

④ 火山灰や溶岩流などの現象は風向きや火口の地形によって、いろいろな方向におよぶ可能性がありますので、可能性のある全ての方向についての到達範囲を示しています。

ただし、火山噴火を正確に予測することは困難です。実際の噴火ではこの図と異なる場合もありますので、噴火の状況に即した対応が必要となります。

【火山災害対策図の問い合わせ先】
滝沢村役場 総務課　TEL 019−684−2111

避難の心得

避難に際しては日頃からの準備が大切です。火山活動が活発化したときは、正しい情報を得て準備を再確認してください。

●「日　常」

① 日頃から盛岡地方気象台の火山情報や、報道機関の防災情報に関心を持ちましょう。
② 避難場所・避難路の確認をしておきましょう。
③ 家族や近所で避難の仕方を話し合っておきましょう。
④ 防災訓練に参加しましょう。
⑤ 非常用品をリュックに入れて準備しておきましょう。

非常用品チェックリスト

□ヘルメット（頭巾）
□ゴーグル
□マスク
□手袋
□懐中電灯
□ラジオ
□常備薬
□カッパ・傘
□防寒具
□替えの下着
□タオル
□ちり紙
□非常食
□飲料水
□貴重品・現金
□＿＿＿＿

●「避 難 時」

① 市町村長から避難勧告または避難指示が発せられた場合には、速やかに避難しましょう。
② 市町村、警察、消防等の正しい情報をつかみ、デマ・うわさに惑わされないようにしましょう。
③ 緊急時は避難を最優先にしましょう。
④ あわてずに落ち着いて行動しましょう。

●「安否情報」

避難後の安否の確認には、
NTTの「災害用伝言ダイヤル」171番
を利用しましょう。

気象庁発表の火山情報

火山活動が活発になると、盛岡地方気象台から、下の火山情報が発表になります。落ち着いて、情報を理解し、避難の準備等に役立ててください。

火山情報の種類	解説
緊急火山情報	生命、身体にかかわる火山活動が発生した場合に随時発表します。
臨時火山情報	火山活動に異常が発生し、注意が必要なときに随時発表します。
火山観測情報	火山活動の状況を定期的または臨時にきめ細かく発表します。

注意喚起の広報

注意喚起の広報 ・・・ 本村に影響のある火山情報が発表された場合などには、全村に昼夜を問わず、主に防災無線により住民に広報します。
（テレビ・ラジオ及び新聞によるマスコミ情報にも注意してください。）

避難の準備 ・・・
①非常用品をリュック等に入れ、いつでも避難できる準備をしましょう。
②避難場所、避難ルートを再確認しましょう。
③家族や近所で避難の仕方を確認しましょう。
④避難者カードの準備をしましょう。

避難勧告の広報

避難勧告の広報 ・・・ 本村に影響のある火山情報（緊急火山情報等）が発表されるなど、避難が必要と判断した場合には、防災無線、消防車等により住民に広報します。
サイレンを伴う繰返しの広報を行います。
（広報例：サイレン30秒～避難の呼びかけ等～サイレン30秒～避難の呼びかけ等～サイレン30秒～繰返し）

避難の開始 ・・・
①あわてずに落ち着いて行動しましょう。
②火の元、電気ブレーカー、カギなど確認しましょう。
③隣近所を確認し、組織として避難しましょう。

指定避難所に避難 ・・・
①避難所が開くまで、車等で待機し、ラジオ等の情報に注意しましょう。
②避難所が開いたら、係員の指示に従いましょう。
③避難者カードを受付に提出しましょう。
④避難者カードを持参しなかった場合には、受付でカードを受け取り、家族の避難情報を記載し、受付に提出しましょう。
⑤隣近所の方の避難情報等を係員に伝えましょう。

避難所

	避難場所	対象地区名	電話番号
3-1	東部体育館	柳沢の一部	(019)688−4872
3-2	滝沢第二中学校	南一本木の一部	(019)688−4907
3-3	滝沢東小学校	北一本木の一部	(019)688−6602
3-4	滝沢第二小学校	元村北の一部	(019)688−4002
3-5	滝沢小学校	元村東の一部	(019)687−2314
3-6	滝沢中学校	元村中央の一部	(019)684−1771
3-7	総合公園体育館	姥屋敷の一部、鵜飼南の一部 元村南の一部、元村中央の一部	(019)687−3311
1-1	城北小学校	国分の一部、法誓寺の一部 元村南の一部 盛岡市月が丘2丁目の一部 盛岡市月が丘3丁目の一部	(019)461−0142

災害対策本部、関係機関、公共施設等

災害対策本部・その他	住所	電話番号
滝沢村役場（災害対策本部）	滝沢村鵜飼字中鵜飼55	(019)684−2111
岩手県総務部消防防災課	盛岡市内丸10−1	(019)651−3111
建設省東北地方建設局岩手工事事務所（洪水予報課）	盛岡市上田四丁目2−2	(019)624−3131
陸上自衛隊岩手駐屯地	滝沢村滝沢字後268−433	(019)688−4311
岩手大学	盛岡市上田3−18−8	(019)621−6006
盛岡地方気象台	盛岡市山王4−30	(019)622−7870
警察機関	**住所**	**電話番号**
盛岡西警察署	盛岡市青山三丁目37−1	(019)647−7111
滝沢中央交番	滝沢村鵜飼字狐洞1−403	(019)684−2766
一本木駐在所	滝沢村滝沢字後290−36	(019)688−4054
滝沢駐在所	滝沢村滝沢字巣子1208−9	(019)688−4331
大釜駐在所	滝沢村大釜字八幡前117−2	(019)687−2843
消防機関	**住所**	**電話番号**
盛岡西消防署	盛岡市青山三丁目8−10	(019)647−2234
盛岡西消防署滝沢分署	滝沢村鵜飼字中鵜飼55	(019)687−2251
盛岡西消防署滝沢分署滝沢北出張所	滝沢村滝沢字巣子992−21	(019)688−5728
小中学校（災害想定区域内）	**住所**	**電話番号**
一本木小学校	滝沢村滝沢字柳原22	(019)688−4253
柳沢小中学校	滝沢村滝沢字柳沢1171	(019)688−2221
保育園（災害想定区域内）	**住所**	**電話番号**
一本木保育園	滝沢村滝沢字柳原74−1	(019)688−2662
柳沢保育園	滝沢村滝沢字柳沢1370−4	(019)688−4335
福祉施設、その他公共施設等	**住所**	**電話番号**
滝沢相の沢温泉　お山の湯	滝沢村鵜飼字安達114−3	(019)680−2588
ふるさと交流館	滝沢村字土沢265−3	(019)687−5511
国立岩手山青年の家	滝沢村滝沢字後295	(019)688−4221
社会福祉法人　みやま寮	滝沢村滝沢字後307−24	(019)688−5928
盛岡市立月が丘小学校	滝沢村字穴口328	(019)684−3744
岩手県立みたけ学園	滝沢村字穴口203−4	(019)641−0205
岩手県立みたけ養護学校	滝沢村字穴口218−4	(019)641−0789
岩手県立盛岡北高等学校	滝沢村字牧野林298−1	(019)687−2311
柳沢学童保育クラブ	滝沢村滝沢字柳沢1171	(019)688−2346
一本木学童保育クラブ	滝沢村滝沢字後33−2	(019)688−0920